

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和元年12月24日（火） 13時00分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 18階 会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、木原管理官補佐、星主任研究調査官

長官官房総務課広報室

羽賀専門職

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 3名

5. 要旨

○原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社に対して、東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に係る現地調査に関する事項として、2号機原子炉建屋オペフロの空間線量等の状況及び線量調査に係る調査資機材の状況、並びに3号機の非常用ガス処理系のグラビティダンプの構造及び原子炉建屋内のダクト配置等、今後の事故分析に必要な情報の具体的な内容や保有状況について確認した。

○東京電力ホールディングス株式会社から、現地の状況、調査資機材の状況、及び設備機器の構造、配置等の保有する情報について、回答があった。

6. 資料

なし

以上